

援助職のための信頼関係づくり コミュニケーション講座

毎回好評の本講座は、今年度よりテーマ別実践的研修として開催いたします。

心理療法の効果測定では、カウンセラー・クライアント関係が30%を占めていると言われています。つまり、関係づくりが面接のポイントになります。

人と接する職場では、ちょっとしたやりとりで相手との信頼関係をつくり、相手のニーズを把握することが求められます。この研修では、福祉、医療、教育、心理などの援助職に携わる人に必要な基本的なコミュニケーション技法を習得します。

主催

NPO 法人日本家族カウンセリング協会

対象者

福祉・医療・教育・心理などの援助職に携わる方
またはコミュニケーション技法を習得したい方

定員 18名

日時 13時30分～16時30分

第1回：平成25年 9月28日（土）

第2回：平成25年10月12日（土）

第3回：平成25年10月26日（土）

会場

NPO法人日本家族カウンセリング協会研修室

〒166-0011 杉並区梅里2-40-16-7F

東京メトロ丸の内線南阿佐ヶ谷駅徒歩6分

JR阿佐ヶ谷駅南口徒歩16分（裏面に地図掲載）

受講料 （3回分・税込）

会員：18,900円／一般：21,000円

申込方法

裏面をご覧ください

問合せ先

NPO 法人日本家族カウンセリング協会事務局

〔住所〕 東京都杉並区梅里2-40-16-7F

〔TEL〕 03-3316-1955

※本講座は、家族心理士・家族相談士継続研修対象です。
3回全出席で2Pが付与されます。

ここがポイント！

- 相手に信頼感や安心感を与えながら、ラポールを築く
- 相手の立場に立てる
- 相手のニーズが理解できる
- 相手とペースが合うようになる

講師

石井 孝子（いしい たかこ）

- ・家族心理士
- ・臨床心理士
- ・学校心理士
- ・BCB ファシリテーター
- ・日本家族カウンセリング協会認定講師



横浜国立大学大学院教育学研究科卒
教育相談、子育て支援等の機関で臨床、研修に従事し、現在はスクールカウンセラー、メンタルヘルスカウンセラーとして活躍。

プログラム

1日目： 相手を理解するために
ペース合わせ 言語・非言語コミュニケーション

2日目： 信頼関係を維持しながら話を聴く
難しいケースの対応 問題の焦点化・明確化 目標の明確化

3日目： 信頼関係を維持しながら気づきを促す
ねぎらい コンプリメント リフレイミング

お申し込み方法

① お申し込みの受付

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、締切日までに、**FAX** か **郵送** でお申し込みください。

締切日 平成 25 年 9 月 1 2 日 (木)

FAX 03-3316-1956

郵送 NPO 法人日本家族カウンセリング協会事務局
〒166-0011 東京都杉並区梅里 2-40-16-7F

■ キャンセルについて

- お申し込み後、参加できなくなった場合には、**必ずキャンセルのご連絡**をお願いします。
- ご連絡ない場合は受講料全額お支払いいただきますのでご了承ください。

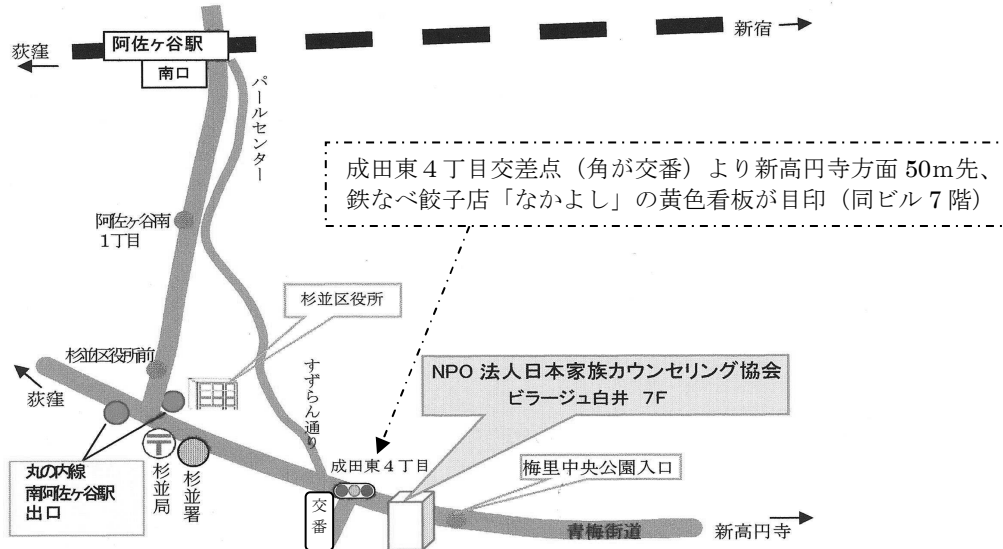
■ その他

- 会場内でのカメラやレコーダー等を使った撮影、録音などはお断りしています。

② 受講の可否のご連絡

講座開始 1 週間前までに、受講の可否と参加費のご案内を連絡いたします。

会場



H25年度 援助職のための信頼関係づくりコミュニケーション講座 申込書

ふりがな 氏 名		<input type="checkbox"/> 日本家族カウンセリング協会会員 <input type="checkbox"/> 一般
住 所	〒	
電 話 番 号		
メールアドレス		
職 業		